

# 磐城時報

編輯兼發行所 石城郡平町福屋町十四  
印刷所 石城郡平町福屋町十四  
印刷部 石城郡平町福屋町十四  
電話 石城郡平町福屋町十四  
代印所 石城郡平町福屋町十四  
代印部 石城郡平町福屋町十四  
代印所 石城郡平町福屋町十四  
代印部 石城郡平町福屋町十四

## 小名濱商港工事繼續で 愁眉を開いた小名濱町

### 地元民の熱心の賜 今後の努力が肝要

中止の悲運を見るではないかとの結果左の如し。  
察せられてゐた小名濱商港修築  
工事はその後地元民の熱心なる  
復活運動を捲起したが、今回漸  
やく内務、大蔵の両省議に於て  
本年度國庫補助額五萬圓を支出  
する事に確定し工事を續行する  
事になつたので地元民も漸やく  
愁眉を開いたが、之について再  
三陳情に上京した某氏は語る。

## 來月十日 統計主任大會

小名濱町に開く  
今明年度に亘り實施の農業調査  
大町地方は海水浴場を中心と浴  
客の交通が頻繁となり自動車  
業者の書入り時なので平四倉間  
平湯本間、湯本小名濱間、平江  
名間等各路線に營業する自動車  
屋は車臺を増し同時に運轉回数  
を増加して猛烈な競争的營業を  
續けてゐる、其結果自動車の交  
通事故が頻發しつゝある事は勿  
論だが乗客をより多く集める爲  
に停留所以外の處に自動車を  
停車し平町四丁目地内等は歩行  
者が危険で通行が出来ず店舗を  
持つ者は營業を妨害される事に  
なるので平署では特に停留所の  
取締を行ひ數日前數名の營業者  
を告發した、次に自動車の運轉  
回数増加の結果少く位故障のあ  
るのを無理に運轉をなす夜間ラ  
イトのつかない自動車を危険に  
も運轉する者もあるので平署で  
は事故防止のため一齊に自動車

## 起債認可覺束なく 擴張工事絶望か

### 工事設計を變更して 小規模の工事を計劃

平町の水道擴張工事は工費三  
十七萬圓を投じて二ヶ年間の總  
一期工事の設計中であるが、平  
町にとつて水道の擴張工事は  
豫定であつたが河口内閣の緊縮  
方針に依り起債認可が不能とな  
つた爲め手の付けやうがなく町  
場合は急遽策として將來の完成  
當事者並に町議陳情委員は今日  
を告發した、次に自動車の運轉  
回数増加の結果少く位故障のあ  
るのを無理に運轉をなす夜間ラ  
イトのつかない自動車を危険に  
も運轉する者もあるので平署で  
は事故防止のため一齊に自動車

## 小川堰用水

石城郡川  
部村小川堰用水利組合議決改選  
場合には現在の設計を變更し小  
平町から神谷村に通ずる鎌田橋

## 鎌田橋架替

若し何うしても起債認可不能の  
認可の意思があるか否かを確め

## 炭車のロープ切斷し 七名が死傷

### 藤原三井炭礦の椿事

二十五日午後十一時頃石城郡若林部補出張詳細取調中であ  
る村大字藤原三井炭礦斜坑に於  
て炭車捲上作業中炭車六輛を連  
結したロープが切斷し後山夫近  
藤原三井炭礦三(二〇)は逆行する炭車に  
觸れて即死し、居合はした坑夫  
六名は重傷を負ひ三井炭礦病院  
で手當中であるが三名は生命危  
篤である、急報により平署から

## 磐東銀行 經營苦心の跡

### 年五分配當

植田町磐東銀行上半期決算の株  
主總會は廿四日午前九時より同  
行倉庫階上に開催満場一致年五  
分即ち三千六百八十七圓五十錢  
の配當を行つた、今期成績は當  
期純益金三千七百三十七圓七十  
五錢、前期繰越金七千六百五十  
圓三十三錢、合計一萬一千三百  
八十八圓八錢、右處分する事法  
定準備金五百圓、株主配當金三  
千六百八十七圓五十錢、後期繰  
越金七千二百圓五十八錢で同地  
方が殆んど財界不況に依つて本  
店銀行の機能を休止せしめて  
つあつたものが不可能となつて

## 自動車漸やく横暴

### 商店で營業者に迷惑

平町地方は海水浴場を中心と浴  
客の交通が頻繁となり自動車  
業者の書入り時なので平四倉間  
平湯本間、湯本小名濱間、平江  
名間等各路線に營業する自動車  
屋は車臺を増し同時に運轉回数  
を増加して猛烈な競争的營業を  
續けてゐる、其結果自動車の交  
通事故が頻發しつゝある事は勿  
論だが乗客をより多く集める爲  
に停留所以外の處に自動車を  
停車し平町四丁目地内等は歩行  
者が危険で通行が出来ず店舗を  
持つ者は營業を妨害される事に  
なるので平署では特に停留所の  
取締を行ひ數日前數名の營業者  
を告發した、次に自動車の運轉  
回数増加の結果少く位故障のあ  
るのを無理に運轉をなす夜間ラ  
イトのつかない自動車を危険に  
も運轉する者もあるので平署で  
は事故防止のため一齊に自動車

## 北海道・樺太方面 徒歩旅行の途上から

### (第十三信) 北海道にて 松田正一

れより物質的に豊だ、一戸耕  
作が五町とされてゐる、だか  
ら十町や四五十町歩の耕作を  
してゐる農家は珍らしくない  
と急いで下筆になつてしまふ  
斯ふして何處でも大いに歡迎  
される、宿の心配なぞ少しも  
ないのだ、一体に北海道の人  
達には親切だ、特に農家など内  
地には見られない程だ、もし  
て亦た農家の誰かが内地のそ

## 聚樂館一の替り

▲一番目先代(花水橋から  
床下迄)▲二番目源平布引籠  
(義顯討死の場)▲大切酒屋

## 送別會盛會

萬國議院商會に出席のため  
八月一日神戸港を出帆する代議  
士木村清治氏の送別會は二十六  
日午後二時から平町谷口樓に開  
催したが出席者百數十名で盛會  
であつた。

## 射擊大會

獵友俱樂部では来る八月三日頃  
石城郡四倉町字本町下附近にお  
いて東北クレー射擊大會を開催  
する計劃にて目下準備中である  
が避暑客も多數入り込んでゐる  
事とて相當賑ひを呈するものと  
見られてゐる。

## 聚樂館一の替り

▲一番目先代(花水橋から  
床下迄)▲二番目源平布引籠  
(義顯討死の場)▲大切酒屋

### 竹馬登山の一行歸る

竹馬で富士登山の壯舉を企て見事成功した平町白銀町花澤輝一氏は應援團三十二名と共に廿五日東京日々新聞社を見學し同日午後十二時平着列車で歸平した

### 植田水電 八分配當

植田町植田水力電氣會社第十九回定時株主總會は二十四日午前九時四十分より警東銀行決算終了後開會社長金成通氏議長席に着き今期事業報告、貸借對照表、財産目録、損益計算書及利益金處分承認の件並に監査役滿期による改選の件を附議監査役による

### 公金横領で 愛妾取調

株式會社警城銀行の公金を横領費消した元同行富岡支店長千葉發身(三八)に係る事件の證人調べとして福島地方裁判所平支部豫審判事中西吉氏は二十四日來白一泊の上二十五日午前八時から福島地方白河支部豫審廷に於て當時千葉の愛妾であつた現白河町字菖蒲料理店花文の抱藝妓小萬事丸山ハツ(二三)を召喚詳細に亘つて當時の事柄に就て取調べる處あつた、中西判事は同日午後一時三十六分白河發列車で歸平した。

### 紺屋町で 子供を轢く

内郷村薄葉安久方運轉手齋藤七圓法定積立、千圓從業者退職扶助資金、三千五百圓役員賞與、二十五日午後九時頃平町紺屋五萬圓株主配當金(年八分)三千七百七十六圓四角後期繰越で今橋方居住山芳保(一〇)を轢き期經過は約七千圓の定額電燈増し右足を骨折せしめたので大加による増收を示してゐるも第騒ぎとなり手當中であるが全治二發電所使用認可が遅延した二週間に要すると、平署で取調め電力豊富でありながら消化しなかつた處運轉手齋藤七郎は事故を能はざる事と殊に約千五百圓起したため就業停止を命ぜられを供給しつゝあつた千代田炭礦十日前にその期間が切れたばかりの休山により大打撃を蒙つてゐるの者である。

る上に經濟界の打撃は直接に多く各方面において電力消化上影響甚大等の諸關係に收入不足の因を見てゐるが尙八分の配當を行つた事は石城地方經濟状態より一般に注目に價すべきものがある。


佛國マルソー會社元詰

## 生葡萄酒

マルソー・ブランク・白 ￥1.10  
マルソー・ルージュ・赤

良品にして安價賣行飛ぶが如し

### 西村屋藥局



夏衣陳列  
粋なスポーツ浴衣  
スター好み  
ゆかた地  
着尺モスリ  
名仙類  
亀田屋  
電五七

### 鳥柳御料理

### 舞子井川

仕出しは迅速配達致します  
平町南町平館隣り  
電話四二四番

### 驚いた!!!

こうまで安いとは  
平・加納活版所の印刷物

### スポン

滋強第一  
本舖 橋本長命堂  
全品現金精製

定額酒本  
三價定酒本  
二價定酒本  
一價定酒本

代理店  
平町五丁目  
山野邊藥局

### 夏服はなかやで

輕快で瀟洒な夏服の季節となりました  
新製のレデーメイドが豊富に取揃ひました

- ◎輕裝上衣 6.50 ヲリ
- ◎セルカシミヤ 9.50 ヲリ
- ◎パンピス 5.00 ヲリ
- ◎白チヨッキ 2.00 ヲリ
- ◎白ツボン 3.00 ヲリ

なかや洋服店  
平二 電話 203

### 暑中御見舞申上ます

七月二十六日ヨリプログラム

松竹キネマ加茂大作映畫  
原作 星哲六 主演 林長二郎、千早晶子

劍史 風雲城史 全  
星影淡き南國の城下、陰謀、魔手、幾多の忠士は倒る熱血の土相澤新八郎は何處に、忽ち起る國內の亂騒は松竹キネマ蒲田超大作名畫 主婦の友連載小説 原作 吉屋信子 柳さく子、川田芳子、飯田蝶子 其他

悲曲 空の彼方へ 全  
それはいみじくも涙多き姉妹愛の極致、奏する曲はアエ、マリアの讃への歌ぞ、空の彼方は……空の彼方に響いてゆく。

片岡千恵藏日活入社第一回作品  
助演 近藤伊與吉、ジョージ、別府里子

武活 相馬大作 全  
慷慨悲憤、秀之助の大作が辛苦恨なくして見る能はず此處に勇氣のある奴が三現はれての助勢振り  
武道振起の活殺剣を見よ

料金普通  
日活 松竹 平館

### 四倉海水浴場照會號

四倉支局(本町通り)

- 四倉漁業組合 組合長 長谷川寅次郎
- 四倉銀行會社 組合長 長谷川寅次郎
- 柏屋旅館 四倉本町(電話一九番)
- 海氣館 四倉新町(電話五番)
- 新妻盛 四倉町助役
- 菅波千之助 四倉驛長
- 二階堂寛 警城セメント株式會社
- 四倉工業所 四倉小學校長
- 馬場末松 四倉藝妓屋組合
- 水野屋本店 夏向御菓子、本町(電話七番)
- 佐藤 新町(電話一三〇)
- 沼田宇喜治 四倉驛助役
- 四倉出張所 常盤銀行
- 池田秀次郎 大浦村上仁井田
- 池田 四倉驛前
- 増淵弘

- 菅波齒科醫院 四倉本町
- 野田醫院 本町(電話六三番)
- 門馬醫院 本町(電話四三番)
- 面川商店 新町(電話一十一番)
- 佐藤熊造 本町(電話一三五)
- 鱗屋合名會社 新町(電話一〇八)
- 佐藤齒科醫院 新町(電話一四八)
- 荒川藥店 本町(電話二〇)
- 脱衣組合 平町南白銀町
- 新玉屋出店 本町
- 金木屋 警城炭礦健康保險組合
- 四倉脱衣場 本町
- 米好出張店 本町
- 大平館出店 本町
- 初音出店 本町
- 竹松屋 本町
- 愛川屋 本町
- 吉田屋 本町
- 池田屋 本町